

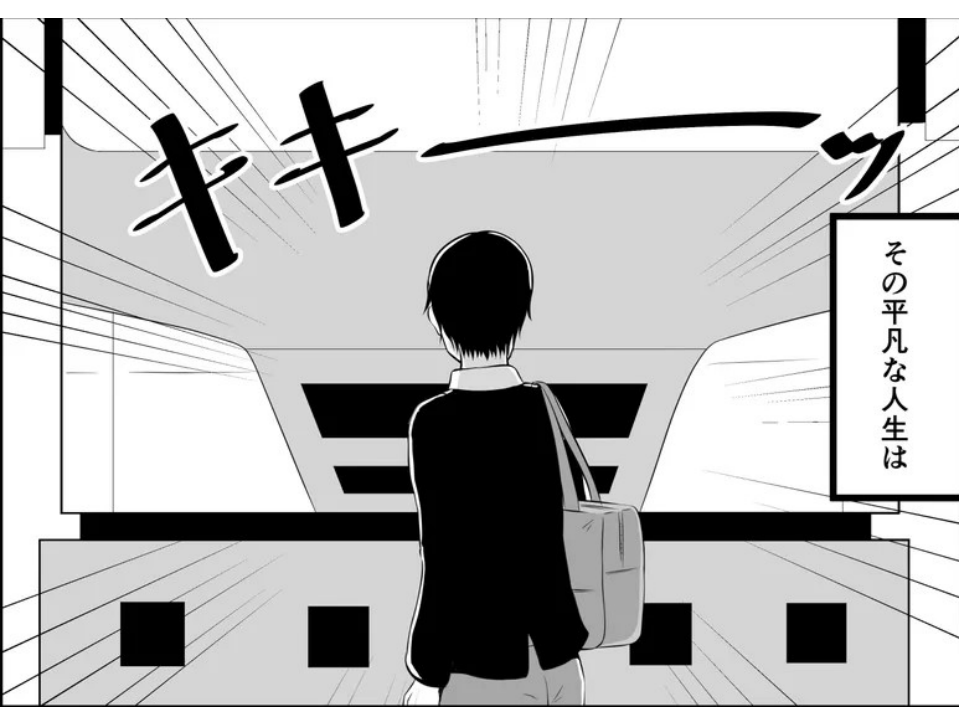
異世界 睡眠 女姦

+

チートな睡眠魔法で
やりたい放題！

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





その平凡な人生は



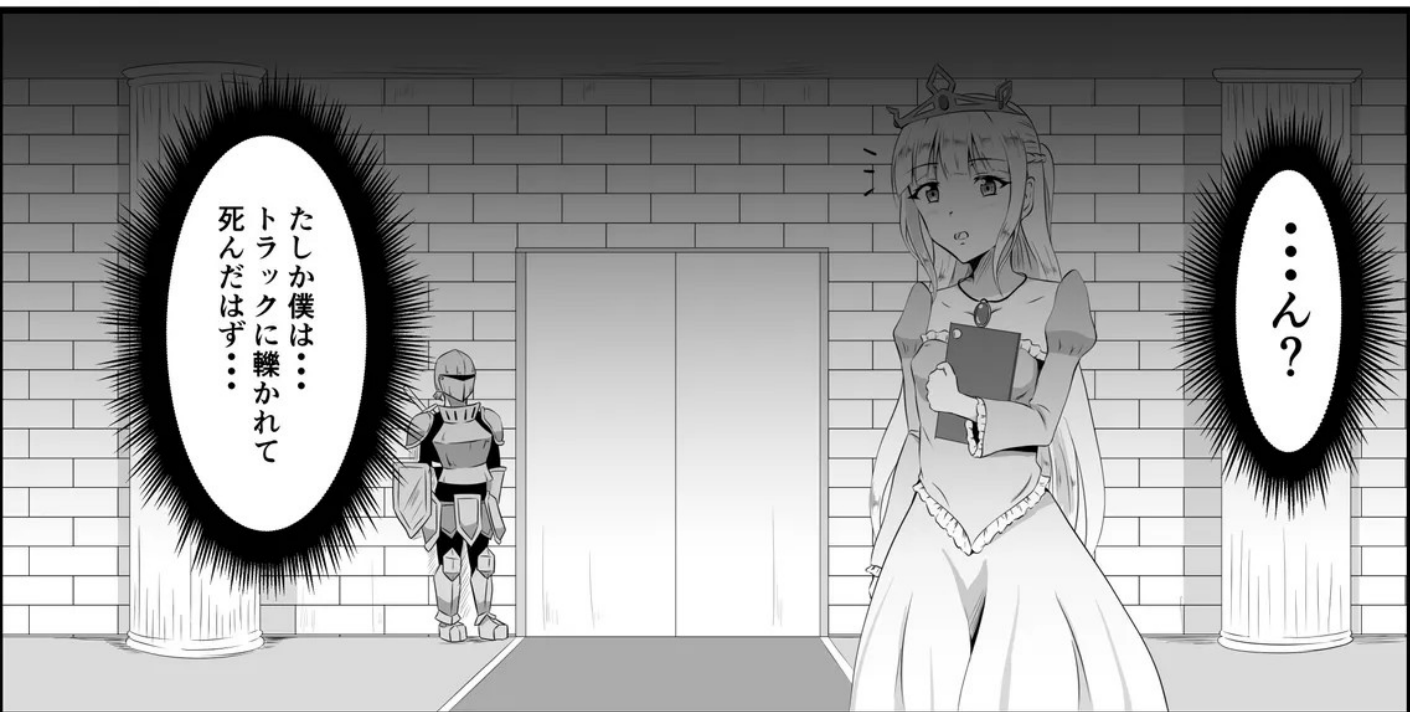
どこにでもいる
普通の高校生の僕の



…はずだった。

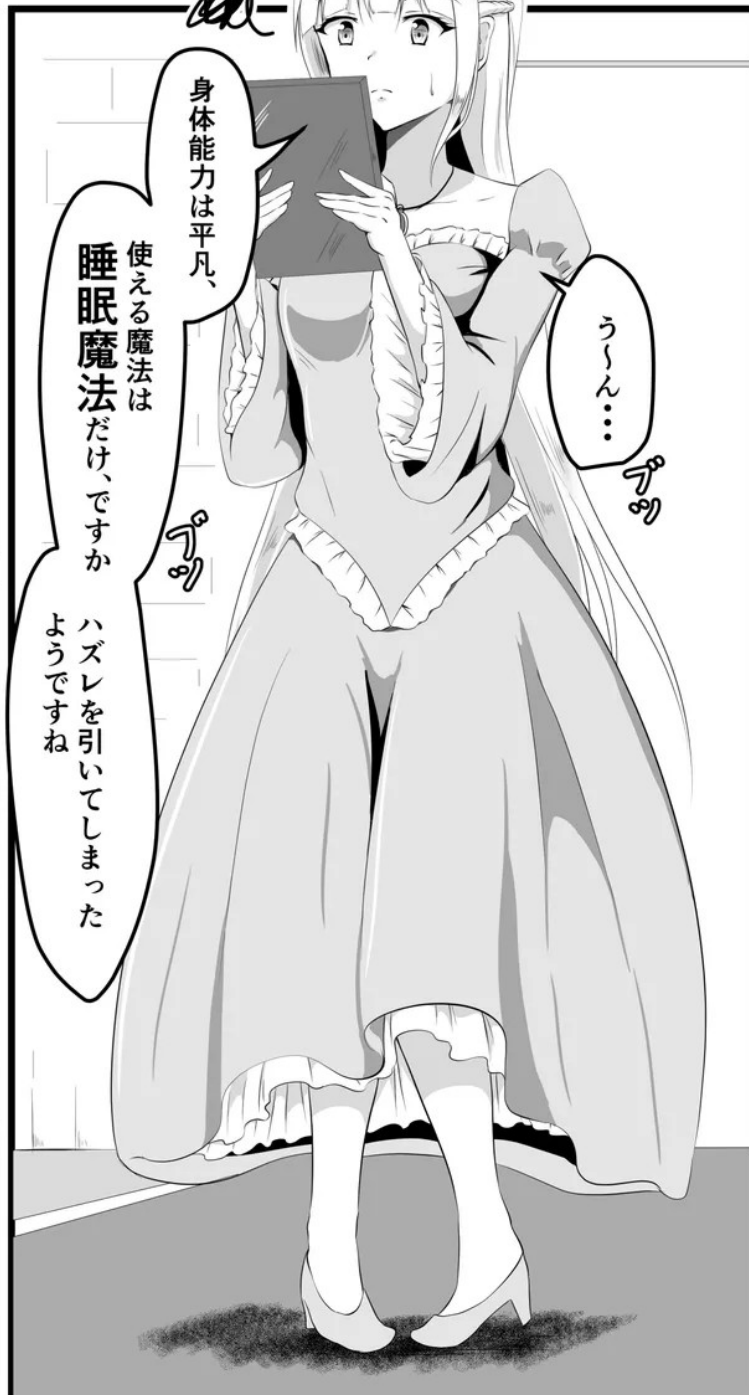
報われないまま唐突に、
終わりを迎えた。

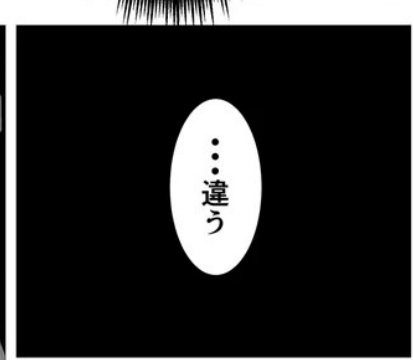
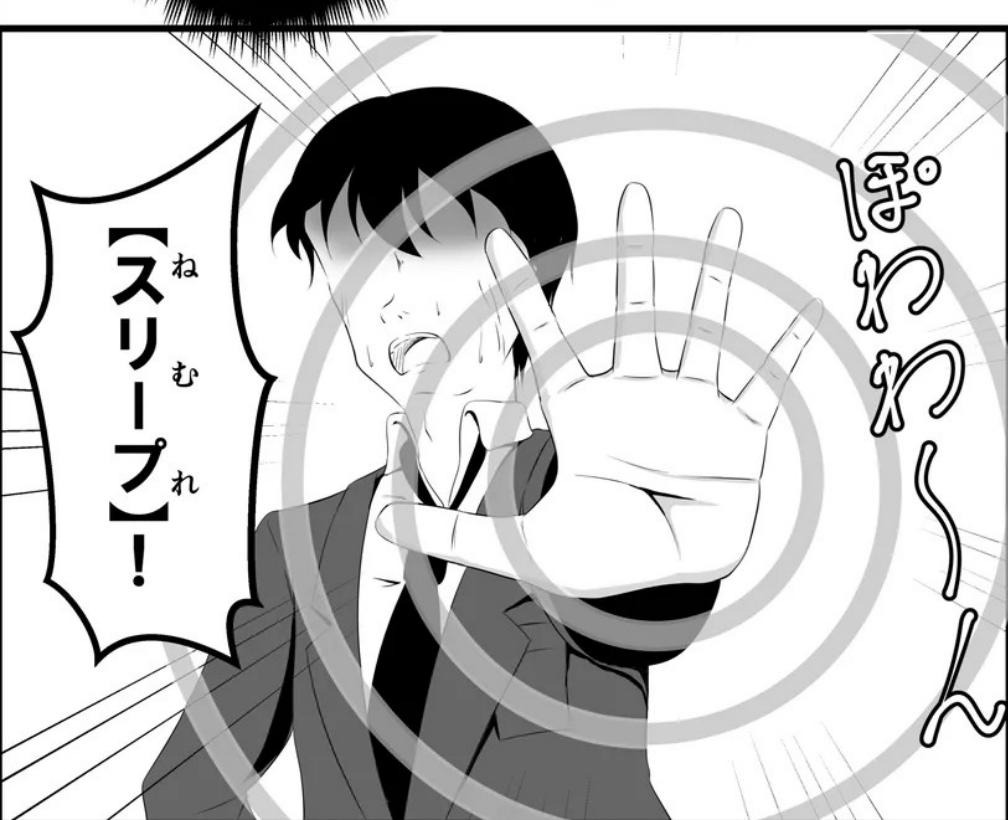
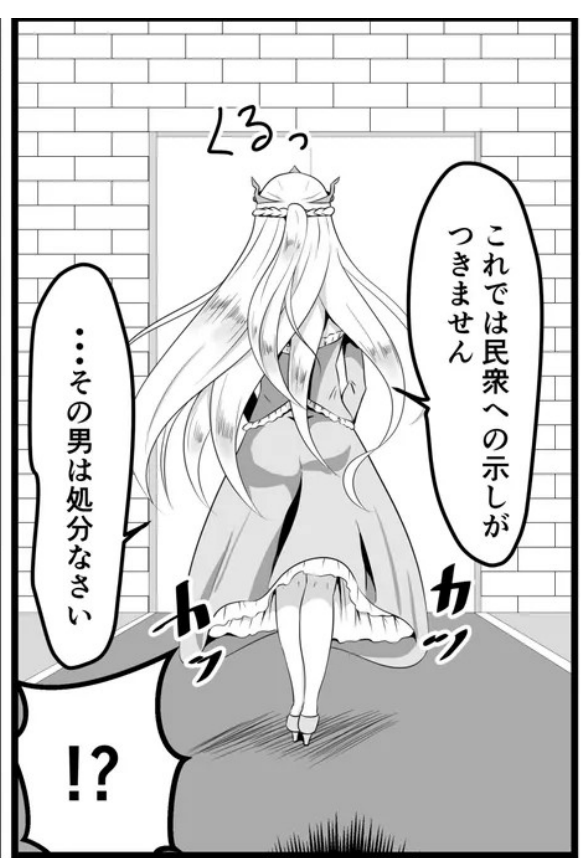
#18 処女王女



たしか僕は…
トラックに轢かれて
死んだはず…

…ん？







バタ...

僕の魔法...?

これが...

役に立たないんじゃないのか？

「私には効かない」とか
言ってたお姫様も
あっさり眠っちゃったし



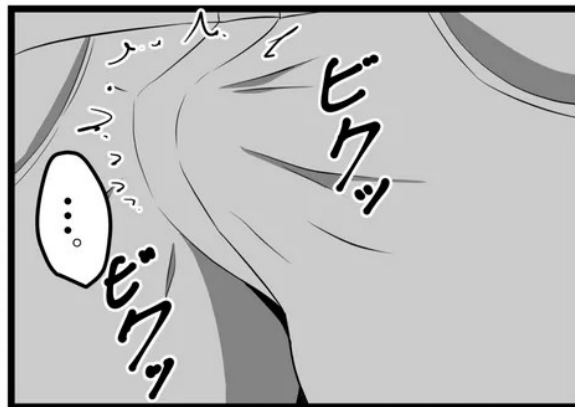
返事がないってことは犯してもいいってことですね?

だ、誰も見てないしレイプしても...いいよね?



よく見ると可愛いな...

こんな子が無防備に眠ってる...



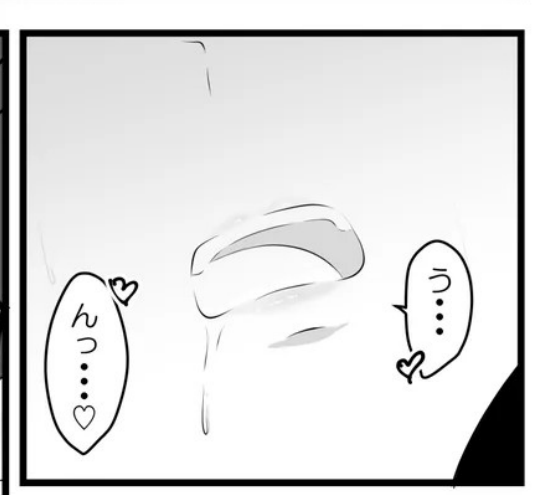
ビクッ



お上品な乳首に柔らかくハリのある高級感あふれる揉み心地漂う香りもたまらないな

こんな高貴なおっぱい...
しっかり堪能しなきゃ不敬罪だよな







運よく召喚場所から逃げてきた僕は酒場で次の肉便器を探していた

すみませんマスター、あの耳の長いのはなんですか？初めて見るんですが

#2 : 生意気エルフ



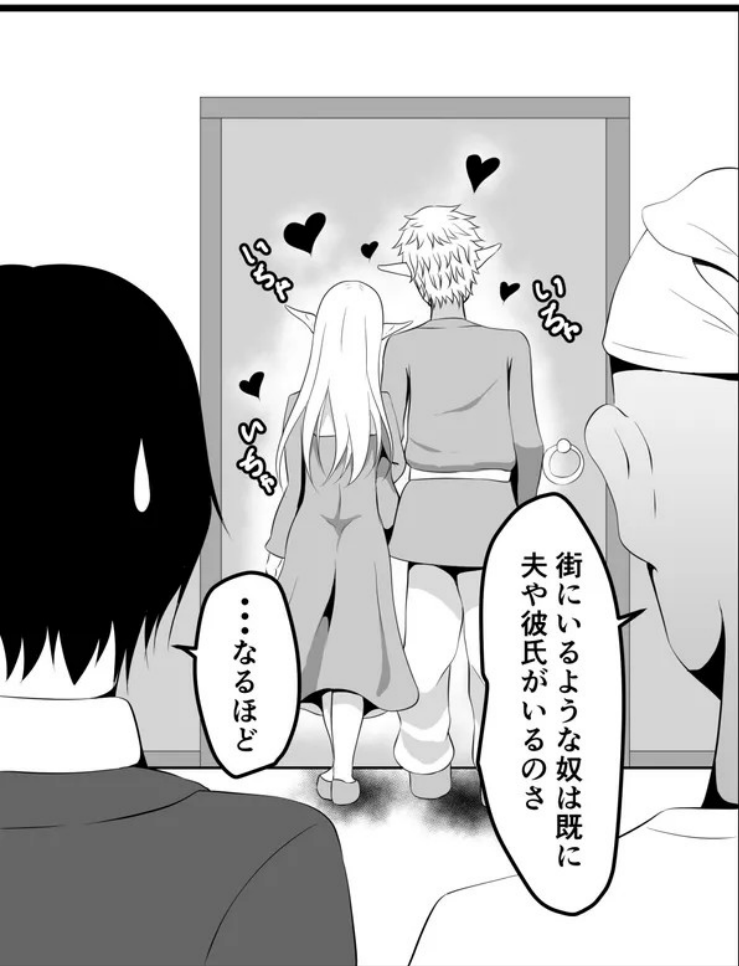
最大の特徴はどいつもこいつも美形ぞろいってことだ

あれは、エルフって種族だな耳が長い以外にも長寿だったり器用で弓とかが得意だったりするが



相当な田舎から来たんだな

お前さんもしかしてエルフを知らないのか？



…なるほど

街にいるような奴は既に夫や彼氏がいるのさ



お近づきに…ってんならやめとけ？

美形…揃い…



エルフは排他的で他の人間種を見下す傾向が多い

要するにエリート意識ってやつだそれに、

どうしてもというなら
妖精の森に行ってみるといい
エルフの集落がいくつかある
ただし…

と言われてきたものの
一向に見つからない

いっそ集落が向こうから
来てくれないかな…

その人間！止まれ！

この森に来た
目的はなんだ

返答次第では
殺す

このあたりの者ではないな
両手を挙げて
私の質問に答えろ

えっと…

ほんとに
美人だな…

エルフの方と
お近づきになりたいなって
思いました…

…そうか

道に迷っただけなら
見逃すつもりだったが

我々の領域を
侵そうというなら
話は別！

村には近寄らせん！
ここで死んでゆけ！
愚かな人間よ！

きりり…

しまった…エルフに
見つかってしまった場合は
「道に迷った」って
答える…って
言われてたんだ…
仕方ない、一か八か
やってみるしかない

ダラ

ダラ

ダラ

ダラ

ぽわわわわわ

ねむれ
スリープ！

なっ！？
何を…？

びびり



助かった…
睡眠魔法は先に当てることを
意識しないと
命がいくつあっても足りないや

この前のお姫様より
効きが早かったのは
気のせいだろうか…



おねえさん？
おねむですか？

おろか…
にんげん…むじや

……



さてと…目の前には
お眠りエルフが一匹

君には何を
もらっちゃおっかな…



生意気なその口で
しっかりと奉仕しやがれ！

うるせえのはこの口か！
塞いでやるから黙ってる！



あー出る！

あー...



「愚かな人間の
おちんぽは美味いか？」
生意気なエルフさんよ

んっ...



すー...けほっ

...

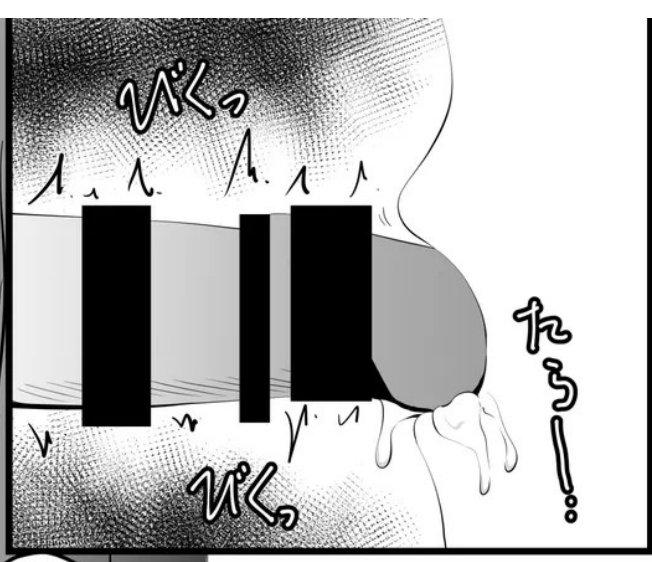
すー...
ぢわっ

すー...

ふん

ふん

え？下の口にも
欲しいって？
しょうがないなあ

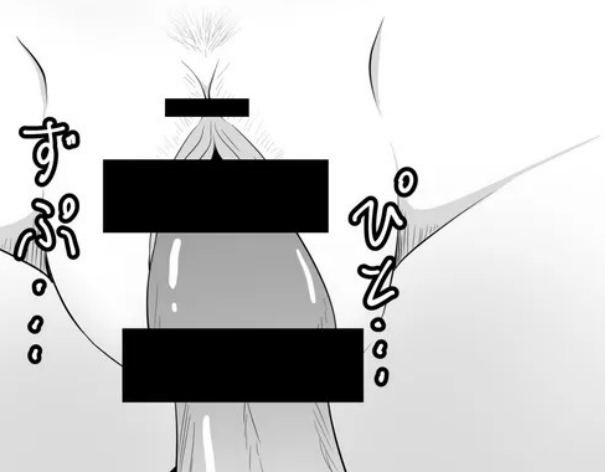


そんなに僕のザーメン
おいしかった？



あーあ、
綺麗な顔が台無しだ

さすがにエルフだけあって
黙ってればすっごく美人だし
もう一発くらいいいけそう





プツッアアア

うわっ!?寝ながら
漏らしやがった

「愚かな人間」ごときに
眠らされてレイプされてる
お姉さんの痴態が
よく見えるね



これがエルフの聖水ってか
高値で売れそうだ

じわ...

ピチ

ピチ

ぽちゃん



ほら、大事なところが
全部丸見えだよ?

ズグ
ズグ
ズグ
ズグ

ズグ
ズグ
ズグ
ズグ



まったく...

なにがエリートだっ!
肉便器風情が
イキってんじゃねえ!

パッパ

パッ

あ...

うん...

す...

ん...

あ...



出るっ！

ふう…
自分がレイプされたことにも気付かず
間抜け面ですやすや寝てるのを見ると
まだまだイケるな



にしてもほんとに気持ちよかった、
エルフは顔もマンコも名器だな
名残惜しいが見張りがぐっすり
眠ってるうちに
エルフの集落に行ってみよう

僕は期待を胸に
ついにお目当ての
エルフの集落へと
たどり着いたのだが……

#38 戦闘狂魔族

なんだよ……
これ……

集落が……燃えてる……

あ？

生き残り……じゃねえな
人間だし恰好が変だ

お前は誰だ、
なぜ集落を襲った

僕はエルフの(女の)人たちに
(性的に)用事があったて来たのに



予想以上によわっちくて
つい全滅させちゃった



あたしはまだ
戦い足りないんだ…
身体が疼いて仕方がない





うわっ
こいつすでにおマンコ
びしょびしょに濡れてる

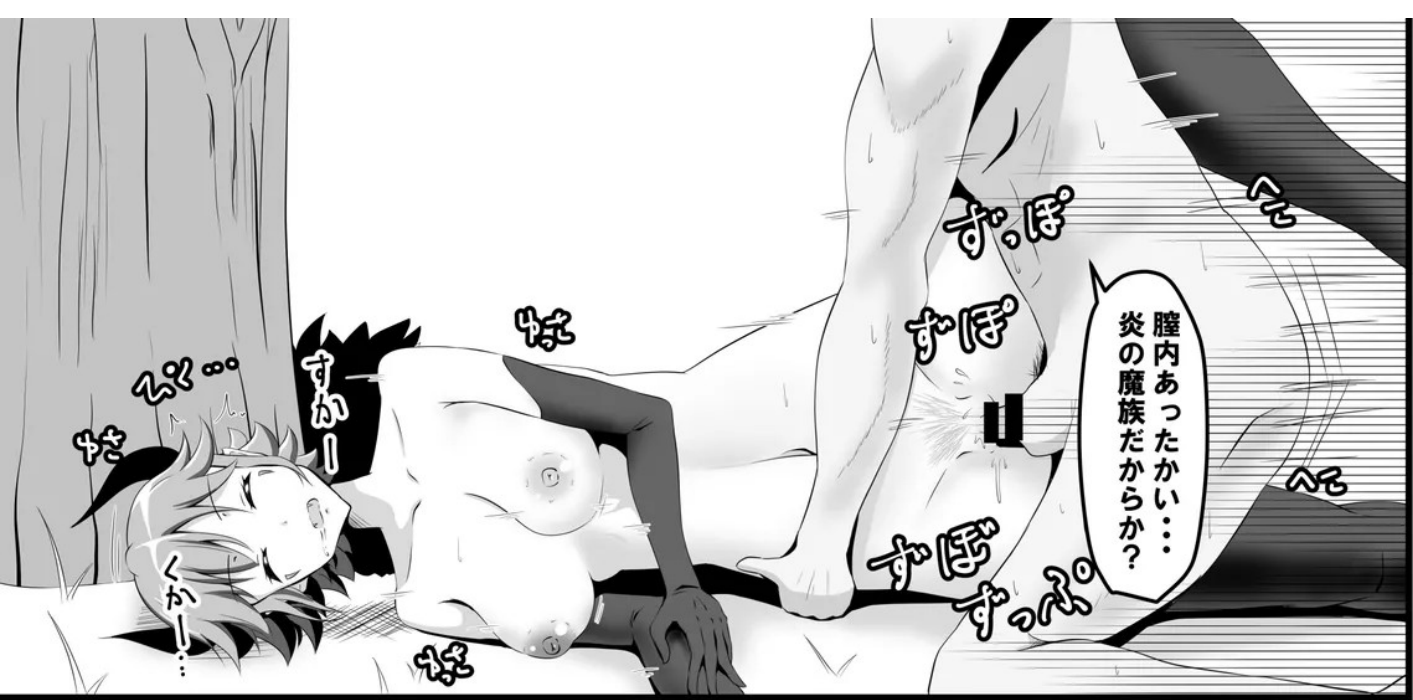
とんだ淫乱だな

もしかしてこういうことを
期待してたんじゃないよな？



身体は準備万端みたいだし
もう我慢できないや

すぶ...
すぶ...
びしょ...





あとがき

本同人誌を読んでいただきありがとうございます。作者のひぷのりうむです。
最近では異世界ものにハマりつつあったので異世界ファンタジーものを描いてみました。
ファンタジー世界の風景や背景は描くのが難しいですね・・・

さて、昨今の異世界ものは某有名RPGをベースとしていることが多く、ゲームのような設定や描写が多く見受けられます。私も子供のころよく某有名RPGをプレイしましたが、女性キャラが状態異常「睡眠(ねむり)」や「混乱」などに掛かってしまうのに子供ながらに大変興奮しまして、何度お世話になったことかわかりません。
特に最近ではグラフィックも良くなって眠っているときに目が閉じるのが本当にうれしいところですね。

最近ではウディタに手を出し始めたので睡眠姦に特化したエロRPGとかも作ってみたいですね。

奥付

発行日：2021年3月22日

発行：睡族館

作者：ひぷのりうむ

印刷：

メールアドレス：hypnorium514@gmail.com



怪しい恰好の人間を見かけたから話を聞いたはず

たしか、いつものように見回りをしていて



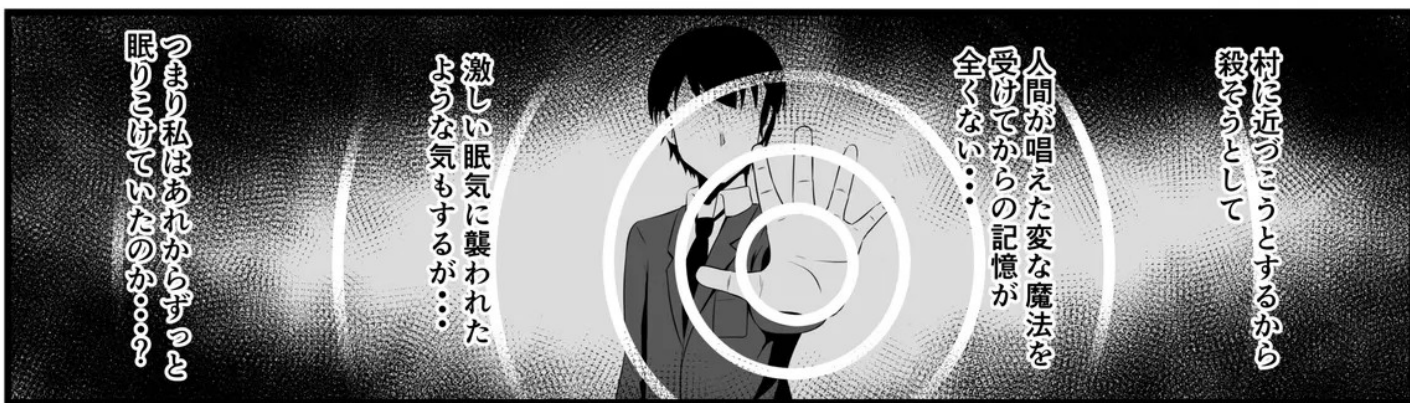
ん……

む……



昼寝をしたおぼえはないが……

あれ……私……何を……?



村に近づくとうとするから殺そうとして

人間が唱えた変な魔法を受けてからの記憶が全くない……

激しい眠気に襲われたような気がするが……

つまり私はあれからずっと眠り続けていたのか……



最近は何だか早く村に帰らなくては……

もう暗くなってきているし長いこと眠ってしまったようだ

続く……?



まんまと逃げられてしまったな

あの眠気は睡眠の魔法かなんたる不覚……

はあ……



止まちなさい！
両手を上に挙げてっ！

ス...

...

おまけ：魔族嫌いシスター



【眠りの魔眼】

魔族じゃないが
用なら今できた

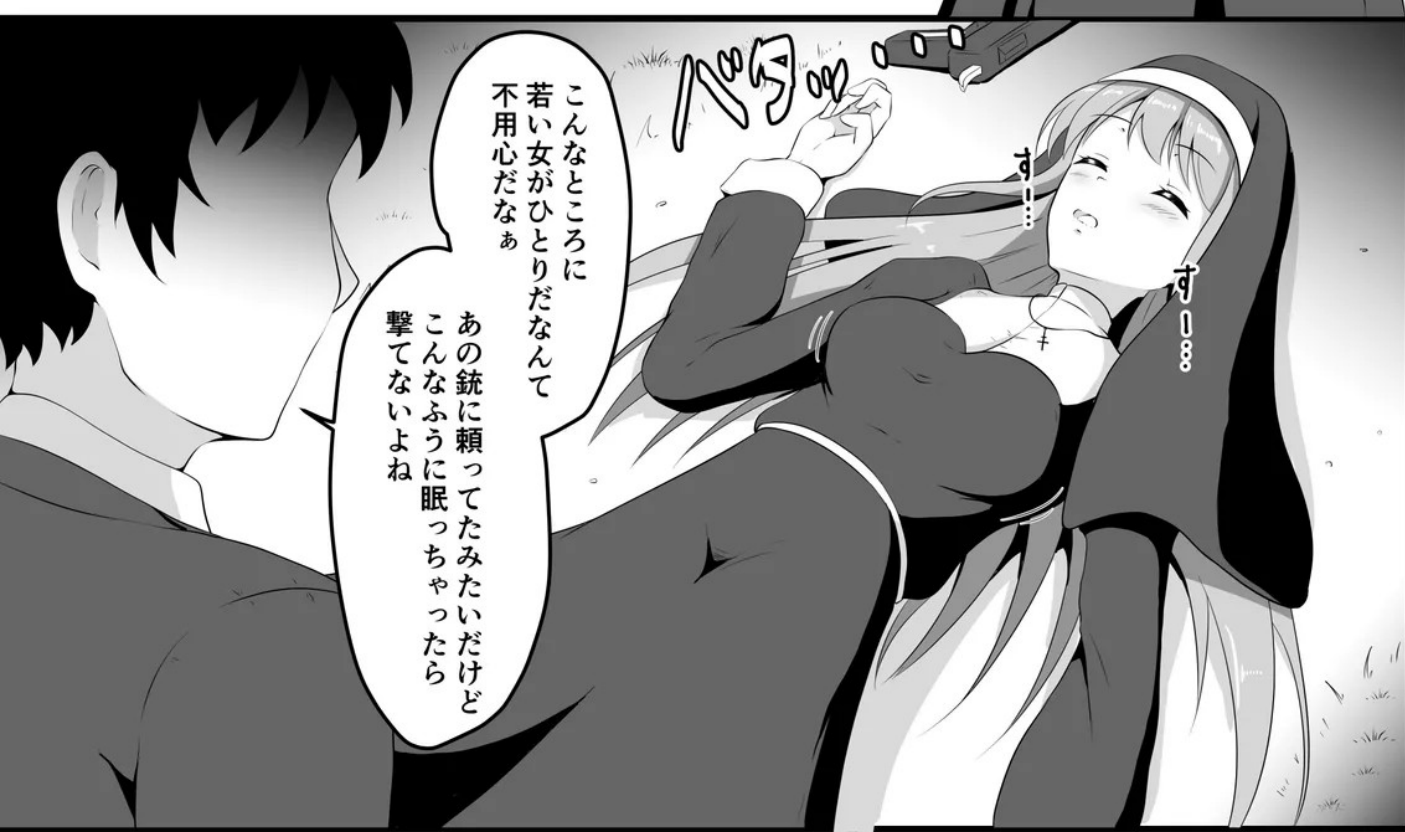
あなたから微かに
魔族の気配がしますっ！
忌まわしい魔族め！
この教会に何用ですかっ！



あれ...

とろん...

なに...を...？



こんなところに
若い女がひとりだなんて
不用心だなあ
あの銃に頼ってたみたいだけど
こんなふうには眠っちゃったら
撃てないよね

す...

す...

